



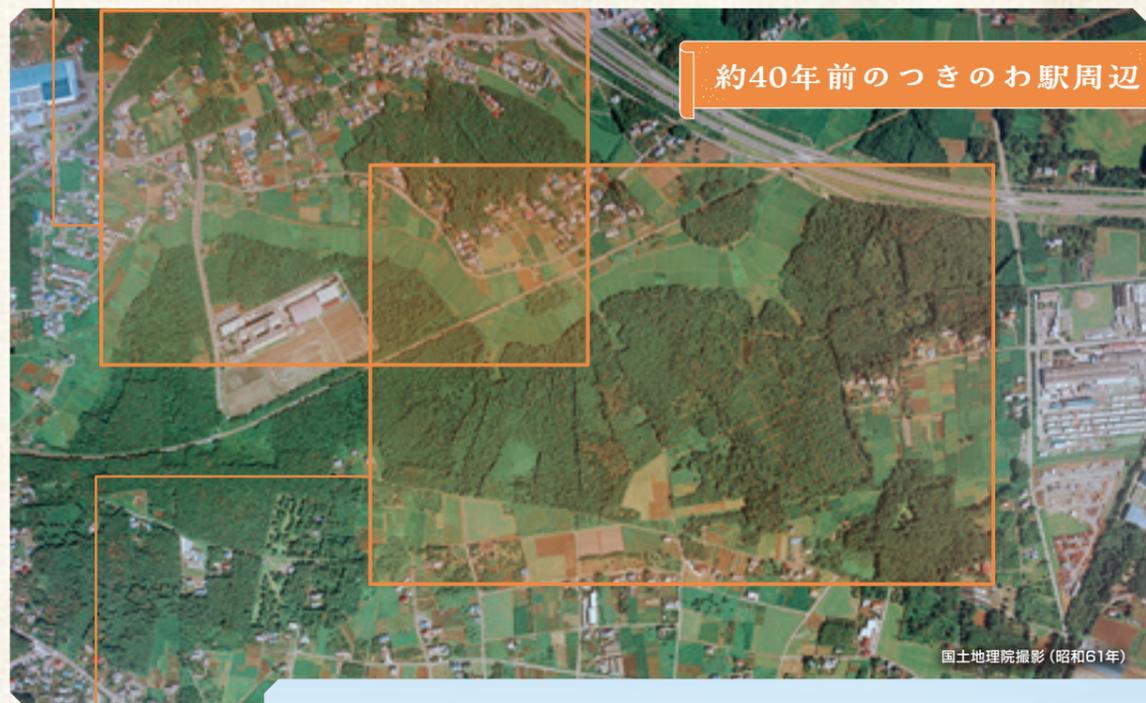
つきのわ駅北側

40年前、東武東上線の線路は田んぼと雑木林の中を走っていました。月輪土地区画整理事業、平成14年(2002)のつきのわ駅開業により新しい住宅が建ち並び、道路などのインフラが整備されました。また転入者の増加により、平成22年(2010)に月の輪小学校が開校しました。



町役場周辺

昭和59年(1984)の町制施行と前後して町中央部に公共施設が次々に完成しました。西から町役場庁舎、総合体育館、町立図書館と並び、滑川沿いに桜の木が植えられたのもこの頃です。平成12年(2000)には図書館の東側にエコミュージアムセンターがオープン。40年前は田んぼが広がっていた駐車場の北側に総合運動公園がオープンしたのは平成11年(1999)のこと。田んぼの北側に見える中学校は、平成20年(2008)に新校舎に建て替えられました。



約40年前の町役場周辺



国土地理院撮影(昭和61年)



つきのわ駅南側

月輪土地区画整理事業が完成したのは平成21年(2009)。40年前には北側と同じく田んぼと雑木林だった駅南側の風景もすっかり様変わりしました。新しい住宅地が整備され、新駅開業2年後の平成16年(2004)には大型商業施設「つきのわ駅前ショッピングモール」が出店しました。さらに、月の輪地区の南を横切る国道254号は平成18年(2006)に全線4車線化が完成しました。



なめがわ森林モール周辺

県道47号深谷・東松山線の東西には一面に田んぼが広がっていましたが、平成18年(2006)に道路西側に大型ショッピングモール「なめがわ森林モール」がオープン。その西側には令和4年(2022)にグランピング&テルマー湯が開業しました。また、なめがわ森林モールに隣接していた比企広域消防本部滑川分署は、平成27年(2015)に現在地に新築移転しました。



空から見る
なめがわ
今昔

40年前、滑川が村から町になった
当時に、大きく変わった現在の風景
を空撮写真で見比べてみましょう。



滑川町のあゆみ

昭和

- 1954 (昭和29年) 福田村と宮前村が合併し、滑川町となる
- 1956 (昭和31年) 役場庁舎が福田に完成
- 1962 (昭和37年) 福田中学校と宮前中学校が統合し、滑川中学校となる
- 1966 (昭和41年) 滑川中学校の校舎が福田に完成
- 1971 (昭和46年) 村立滑川幼稚園が開園
- 1973 (昭和48年) 東武東上線森林公園駅開設
- 1974 (昭和49年) 東松山地区消防組合が発足
- 1975 (昭和50年) 国営武蔵丘陵森林公園が開園
- 1977 (昭和52年) 県道熊谷・東松山有料道路が開通
- 1978 (昭和53年) 老人福祉センター「松寿荘」完成
- 1979 (昭和54年) 上水道が村内全域に普及
- 1980 (昭和55年) 東松山工業団地造成工事完成、分譲開始
- 1981 (昭和56年) 村内各学校(小学校・中学校・幼稚園)で給食開始
- 1982 (昭和57年) コミュニティセンターが完成
- 1983 (昭和58年) 総合体育館の落成式
- 1984 (昭和59年) 役場庁舎完成
- 1986 (昭和61年) 文化スポーツセンター完成
- 1987 (昭和62年) 天皇陛下、森林公園に行幸

平成

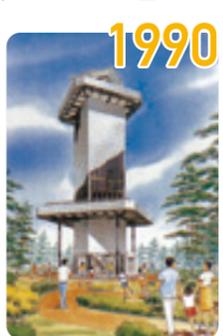
- 1987 (昭和62年) 町内の沼で天然記念物「ミヤコタナゴ」の生息を確認
- 1988 (昭和63年) 滑川町立図書館開館
- 1991 (平成3年) 「ひまわりの里づくり」開始
- 1992 (平成4年) 滑川町保健センター開館
- 1993 (平成5年) 福田小学校校舎改築が竣工
- 1994 (平成6年) ふるさと創生事業が「二ノ宮山周辺整備」に決定
- 1995 (平成7年) 森林公園駅南口広場開園
- 1996 (平成8年) 住民情報オンラインシステム開始
- 1997 (平成9年) 第3次滑川町総合振興計画策定
- 1998 (平成10年) ロシア・ウラジオストック市から少年サッカーチーム来町
- 1999 (平成11年) 滑川産のミヤコタナゴ、役場ロビーで一般公開を開始
- 2000 (平成12年) 防災行政無線開局
- 2001 (平成13年) 公共下水道一部供用開始
- 2002 (平成14年) ミヤコタナゴの人工繁殖に成功
- 2003 (平成15年) 滑川中サッカー部がウラジオストク市を親善訪問
- 2004 (平成16年) 配水池が完成
- 2005 (平成17年) 町制施行10周年(合併40周年、水道事業20周年)記念式典挙行
- 2006 (平成18年) 一世紀長寿祝金支給条例制定
- 2007 (平成19年) ミヤコタナゴ保護シンボルマーク決定
- 2008 (平成20年) 二ノ宮山周辺整備事業で21mの展望塔完成
- 2009 (平成21年) タナゴ館オープン
- 2010 (平成22年) 町の魚に「ミヤコタナゴ」を制定
- 2011 (平成23年) 土地区画整理事業により「みなみ野」誕生
- 2012 (平成24年) 滑川中学校プール完成
- 2013 (平成25年) 森林公園駅南口画整理事業が完成
- 2014 (平成26年) 伊古・広瀬地区農業集落排水施設供用開始
- 2015 (平成27年) 滑川高校が甲子園初出場
- 2016 (平成28年) 総合運動公園オープン
- 2017 (平成29年) 子育て支援センターが完成
- 2018 (平成30年) 戸籍の電子化開始
- 2019 (令和元年) 2000年カウントダウンを実施
- 2020 (令和2年) エコミュージアムセンター開館
- 2021 (令和3年) 21世紀カウンタウンを実施
- 2022 (令和4年) 第4次滑川総合振興計画策定
- 2023 (令和5年) 滑川町公式ホームページ開設
- 2024 (令和6年) 新しい駅名が「つきのわ駅」に決定
- 2025 (令和7年) 森林公園駅→成田空港への直行バス運行開始
- 2026 (令和8年) 新駅「つきのわ駅」が開業
- 2027 (令和9年) 住民基本台帳ネットワークシステム開始
- 2028 (令和10年) 乳幼児医療費支給制度を小学3年生まで拡大



福田村と宮前村が合併して滑川町が誕生(昭和29年)



東武東上線森林公園駅開設(昭和46年)



二ノ宮山周辺整備事業開始(平成2年)



滑川高校が甲子園初出場(平成10年)



新駅「つきのわ駅」が開業(平成14年)



国営武蔵丘陵森林公園が開園(昭和49年)



月の輪小学校開校(平成22年)



東京2020オリンピック聖火リレーがつきのわ駅に到着(令和3年)



「比企丘陵の天水を利用した谷津沼農業システム」が日本農業遺産に認定(令和5年)

- 2004 (平成16年) 森林公園駅→京都・大阪への夜行高速バス運行開始
- 2005 (平成17年) つきのわ駅前に大型店舗舗オープン
- 2006 (平成18年) 羽田空港への高速直行バス運行開始
- 2007 (平成19年) 町制施行20周年記念式典挙行
- 2008 (平成20年) 天皇・皇后両陛下が森林公園に行幸啓
- 2009 (平成21年) センターを「こくろ」
- 2010 (平成22年) 滑川高校西線(アンダーパス)開通
- 2011 (平成23年) 和泉・菅田・両表地区農業集落排水施設供用開始
- 2012 (平成24年) 「谷津の里」オープン
- 2013 (平成25年) 羽尾地区に「なめがわ森林モール」がオープン
- 2014 (平成26年) 福田小学校でミヤコタナゴの飼育を開始
- 2015 (平成27年) 宮前小学校でミヤコタナゴの飼育を開始
- 2016 (平成28年) 月輪土地区画整理地内が「月の輪」地区に名称決定
- 2017 (平成29年) 滑川中学校新校舎完成
- 2018 (平成30年) 月輪土地区画整理事業が完成
- 2019 (令和元年) 「伊古の里」オープン
- 2020 (令和2年) 伊古の里に「農家レストラン」オープン
- 2021 (令和3年) 滑川町情報発信館オープン
- 2022 (令和4年) 月の輪小学校開校
- 2023 (令和5年) 町立小学校全3校に子育て支援センターを開設
- 2024 (令和6年) 「こども医療費」現物支給(窓口払い廃止)制度を開始
- 2025 (令和7年) 月の輪小学校でミヤコタナゴの飼育を開始
- 2026 (令和8年) 東日本大震災で町内家屋等105件の被害が発生
- 2027 (令和9年) 保育・幼稚園児から中学生まで給食費無償化を開始
- 2028 (令和10年) こども医療費支給制度の対象年齢を18歳まで引上げ
- 2029 (令和11年) 人口増加率(平成22年国勢調査)が全国9位を記録
- 2030 (令和12年) 滑川町イメージキャラクター「ターナちゃん」誕生
- 2031 (令和13年) 東日本大震災復興支援のため宮城県松島町へ町職員を派遣
- 2032 (令和14年) 「滑川町健康づくり行動宣言」を議決

令和

- 2013 (平成25年) 宮城県松島町と災害相互支援協定を締結
- 2014 (平成26年) 役場庁舎の耐震補強・大規模改修工事完成
- 2015 (平成27年) 滑川中学校東校舎が完成
- 2016 (平成28年) 新行政区として「みなみ野・十三塚」(第15区)誕生
- 2017 (平成29年) 野原・土塩地区農業集落排水施設供用開始
- 2018 (平成30年) 滑川町健康づくり行動活動を開始
- 2019 (令和元年) 滑川町プレミアム地域通貨を販売
- 2020 (令和2年) 宮城県松島町と相互交流宣言を締結
- 2021 (令和3年) 滑川町子ども議会開催
- 2022 (令和4年) 富山県上市町と災害時相互応援協定締結
- 2023 (令和5年) 町制施行30周年記念式典挙行
- 2024 (令和6年) 岐阜県笠松町と災害時相互応援協定締結
- 2025 (令和7年) 消防本部滑川分署が新築移転
- 2026 (令和8年) 千葉県東庄町と災害時相互応援協定締結
- 2027 (令和9年) 谷津田米生産者組合設立
- 2028 (令和10年) 第5次滑川町総合振興計画策定
- 2029 (令和11年) 「デマンド交通ターナちゃん」運行開始
- 2030 (令和12年) 子育て支援金支給制度と教育支援金貸付制度を新設
- 2031 (令和13年) 比企丘陵農業遺産推進協議会設立
- 2032 (令和14年) 防災行政無線のデジタル化整備完了
- 2033 (令和15年) 6月 防災メール配信サービス開始
- 2034 (令和16年) 台風19号により町内各所で冠水倒木の被害
- 2035 (令和17年) 新型コロナウイルス感染症対策本部設置
- 2036 (令和18年) 鎌倉殿の13人が比企市町村推進協議会設立
- 2037 (令和19年) 東京2020オリンピック聖火リレーがつきのわ駅に到着
- 2038 (令和20年) 谷津田米が新嘗祭に献穀される
- 2039 (令和21年) 紙芝居「比企氏物語」完成
- 2040 (令和22年) 「比企丘陵の天水を利用した谷津沼農業システム」が日本農業遺産に認定
- 2041 (令和23年) 2つの小学校でスクールバス運行開始
- 2042 (令和24年) ウエルシア薬局株式会社の移動販売開始
- 2043 (令和25年) 人口戦略会議で自立持続可能自治体となる
- 2044 (令和26年) 町制施行40周年記念式典挙行